

横浜市立日吉台中学校

学校だより

第 1 号

令和3年4月28日

ご挨拶

校長 続橋 正寿

今年度、青葉区の奈良中学校から着任いたしました続橋正寿(つづきはし まさとし)です。

満開の桜の花びらが風に舞う美しい景色を見ながら、新しい学校で迎える新学期を楽しみにしていました。伝統ある日吉台中学校の一員として、何事にもベストを尽くす所存です。よろしくお願いいたします。

さて、7日に344名の新入生を迎え、全校1070名の生徒たちが希望に胸を膨らませ、新しい生活を始めました。中には、新しい環境に不安を感じている生徒もいると思いますが、教職員一同、一人ひとりをしっかりと見つめ、その想いを受け止め、適切に支援していきます。何か心配なことがございましたら、遠慮なく、教職員にご相談ください。保護者の方と大切なお子さんのことを親身になって考えていきます。

私が考える教育の目的は「子どもたちが大人になったとき、自分らしさを発揮し、生きがいと誇りをもって社会で活躍する」そんな幸せな姿を願い「学びに向かう力」「社会に適應する力」「生きがいを見出す力」を育むことです。キーワードは「自分から進んで」です。自分で夢や目標、やりたいことを見つけ「トライ&エラー」で挑戦し続けることが人を大きく成長させます。私たち教職員は、生徒の自己決定を促し、応援し、見守り、時として支援する。そんな役割を保護者の方と連携しながら担っていきます。「自分の想いを大切にできる人」「自分の人生を自分で切り開いていける人」「自分を大切にするよ
うに人も大切にできる人」になってほしいと願っています。

今年度もコロナの影響で、生徒たちは、様々な制約を強いられています。生徒にとって少しでも楽しく、有意義な教育活動になるように学校は努めてまいります。コロナだったから何もできなかったという想いを生徒にさせたくありません。逆にコロナに打ち勝ち、こんな力が身についたと胸が張れる1年にするように努めます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

各学年、良いスタート！

1年生

コロナ禍ではありますが、保護者の方にも参列いただき4月7日(水)に日吉台中学校第74回入学式が無事に終了し、344名の新しい仲間を迎えることができました。

新しい生活に徐々に慣れつつある1年生ですが、5月19日(水)に行われる遠足に向けて準備を始めています。この遠足の目的は「お互いの理解を深める」「自ら考え、判断し、行動する」ことです。普段の学校生活でも意識して生活している様子が見られ、頼もしく感じています。



2年生

新しいクラスに少しずつなじんできて、休み時間の教室や廊下がにぎやかになってきました。緊張した面持ちでスタートを切った青学年の生徒たちにも、ようやく本来の笑顔が戻ってきたように思います。時間を意識し、自分たちで声を掛け合って教室へと戻っていく姿には成長を感じます。後輩を迎え、部活動や委員会活動では、3年生と協力して学校を支えていく立場になりました。今年の学年目標は、「周りの人の気持ちを考えて行動し、学年のために動ける人になること」です。昨年は叶わなかった、「行事を通して、様々な経験を積んでいける一年」になることを願うばかりです。

3年生

いよいよ中学校生活もラストイヤーとなりました。昨年度は多くの学校行事が中止や変更になり不完全燃焼の1年間でした。悔しい思いをしながら卒業していった先輩たちの分も赤学年の皆さんが日吉台中の伝統を引継ぎ、3学年で『体育祭』『文化祭』を経験している唯一の学年として、また、最上級生として後輩たちに背中を語ってくれることを期待しています。



(※教室の進路コーナーです)

そして、進路について真剣に向き合う時がやってきました。保護者や担任も全力でサポートしますが、最終的に決定するのは自分自身です。日頃からアンテナを高くして情報収集に取り組んでください。

●スクールカウンセラーについて

今年度より、神谷 仁子(かみや さとこ)先生が担当いたします。生徒本人や保護者の方々の学校生活での悩み、子育て等の相談について対応いたします。毎週金曜日に来校します。

●セクシュアル・ハラスメントの相談窓口

【学校での担当】養護教諭(佐藤比呂子、新井明美)・生徒指導専任(山中浩平)・副校長(我妻智之)

【一般】教育総合相談センター 電話:045-671-3726 (月~金 9:00~17:00)